

みんなで守ろう！ 野生動物から地域を守るために

～片品村における野生動物対策への取り組み～

近年、片品村ではクマやシカ、イノシシなどの野生動物の目撃情報や農作物被害が増加しています。片品村では、住民の皆さまや観光で訪れる皆さまが安心して過ごせるよう、さまざまな野生動物対策に取り組んでいます。

～ 巡視員による見回り活動 ～

村では巡視員を委託し、村内の見回りを実施しています。

野生動物の目撃情報や農作物被害の連絡を受けた際には現場を確認し、動物駆逐用花火による追い払いや捕獲おりの設置など、状況に応じた対応を行っています。

迅速な対応を行うことで、人身被害や農作物被害の防止に努めています。

～ 猟友会の皆さまの協力 ～

獣害対策の大きな力となっているのが片品村猟友会です。

現在、猟友会は37名で構成されており、狩猟期間中の捕獲活動のほか、有害鳥獣捕獲許可による捕獲活動にも取り組んでいます。

地域の安全と農業を守るため、日々ご尽力いただいている猟友会の皆さまの活動は、村の野生動物対策に欠かせないものとなっています。

～ 地域ぐるみの取り組み ～

観光施設従事者や役場職員も、動物駆逐用花火の取扱講習を受講し、適切な対応ができるよう備えています。

また、農作物生産者の皆さまにも積極的な追い払い活動を実施していただき、被害軽減に努めていただいています。

～ 安全・安心な村づくりのために ～

片品村では今後も警察をはじめとする関係機関と連携しながら、野生動物に関する情報収集と早期発信に努めてまいります。

住民の皆さま、そして片品村を訪れる皆さまが安心して過ごせるよう、引き続き安全・安心な村づくりに取り組んでまいります。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。